



道徳だより

10月号

南砺市立井波中学校
令和4年10月20日発行

教科書一読のススメ

今月号は、生徒たちの道徳の感想を中心に紹介します。教材の簡単な内容や授業の様子は、ホームページ「道徳の部屋」で公開しておりますので、ぜひご覧ください。また、道徳の教科書を読まれることもお勧めします。中学生の作文や新聞の投書なども教材になっています。心が温まるような場面があったり心の葛藤が描かれていたりするなど、考えさせられる内容も多く、心が動かされます。読んでみられてはいかがでしょうか。

3 学年



「人間の命とは」の感想から

- ・人間らしさを尊重するか、命を延ばすことを優先するかはとても難しいと感じた。自分ならどうしてほしいかを家族と話し合っておくことが大切だと思った。
- ・命に関わる判断をすることはとても辛く、自分には選べないと思った。両親からもらったこの命を大切にしていきたい。

命の重み、生きていることのすばらしさについて考え、生徒たちは自他の命を大切にしようとする気持ちを強くしました。

2 学年



「注文をまちがえる料理店」の感想から

- ・相手の苦手なところもしっかりと受け入れようと思った。
- ・相手の気持ちを考えた発言や行動をしていきたい。
- ・間違いを否定せず、その人の努力を認めてあげようと思った。

自分とは異なる価値観の人を受け入れ、互いに理解し合い、差別や偏見のない社会にしていきたいという気持ちが高まったように感じました。

1 学年



「もっとごみ箱を増やして」の感想から

- ・ポイ捨てをなくすということを重視しないといけなければならないけれど、お金のこと、人件費、ごみ箱を家の前に置かれる気持ち。最終的には、自分もみんなも気持ちよく過ごせればよい。
- ・きまりをやぶったら、だれかがいやな思いをするかもしれないから、何のためにきまりがあるかをわからないとだめだと思いました。

このように、社会を守っていくためには、公德心が必要だと気付くことができました。

いつもご覧くださり、ありがとうございます。道徳教育や道徳だより、HP「道徳の部屋」等について、[保護者の皆様のご意見やご感想](#)をいただけたら幸いです。いただいたご感想は、今後の道徳教育に役立てるとともに、道徳だより等で紹介したいと考えております。よろしく願いいたします。

キリトリ

道徳だより10月号 返信

(年 お名前

)

[※こちらからも返信できます。](#) (回答フォームが開きます)